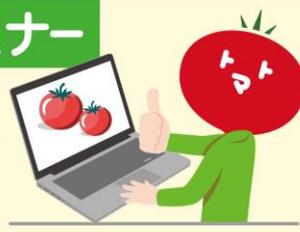


初開催!! 夏秋トマト特集オンラインセミナー

トマトサミット

2024 12.13 Fri トマト品種の今と未来を解説



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞

日本農業新聞（本社：東京都台東区、代表取締役社長：田宮和史郎）は12月13日、野菜の中で産出額が最も多いトマトの品種に関するオンラインセミナー、「トマトサミット」を初めて開催します。

主要な種苗会社のトマト担当者が一堂に会し、食卓に欠かせないトマトの品種の今と未来について対談します。

日本農業新聞ではこれまで、6月と12月の年2回、トマト生産者に向けて栽培から流通までの最新情報を網羅した「トマト特集」を発行してきました。今回、品目別特集のデジタル分野の新たな読者サービスとして、オンラインセミナーを開催します。

トマトの一押し品種や栽培のポイント、各社の強みなど、トマト生産に役立つ情報をお届けします。ぜひご参加ください。

【日時】 2024年12月13日（金）13～15時

【対象】 農家、JA役職員など

【開催形式】 オンライン配信（Zoomウェビナー）
＋一定期間後にオンデマンドでも配信

【参加費】 無料 ※オンライン・オンデマンドともに事前申込が必要です

【申込方法】 下記ウェブサイトもしくは右記QRから
<https://questant.jp/q/57R6R912>

【内容】

- ・夏秋トマト品種と栽培のポイントを解説
- ・各社のトマト担当が一押し品種を紹介
- ・各社のトマト担当が対談
(猛暑や、黄化葉巻病などの病害虫に強い品種と栽培のポイント、今後の開発の展望など)



◆日本農業新聞について

国内唯一で最大部数（約26万部※2024年10月初号）の日刊農業専門紙「日本農業新聞」を発行。1928年に創刊した「市況通報」を前身とし、およそ100年にわたって農業の専門情報を伝えてきました。2021年11月に電子版を創刊し、デジタル分野での情報発信も強化しています。

お問い合わせ先：株式会社日本農業新聞広報局広告部
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3
TEL：03(6281)5810 E-mail：koukoku@agrinews.co.jp
担当：三浦、鹿住